

ERE information

Vol. 19 2011年2月17日発行

発行/特定非営利活動法人 日本経済学教育協会・事務局 発行責任者/斧崎 幸彦
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番21号/電話(03)3267-4819/http://www.ere.or.jp/

Contents

- ▶第19回 E R E 試験：『E R E』『E R E ミクロ・マクロ』ともに成績良好
——ミクロ・マクロ（2科目）の最高点は480点
- ▶第14回「大学対抗戦」：創価大学経済学理論同好会が記録を更新して7連覇！
 - ・全18回分のEREの過去問を分野ごとに解く（優勝チーム 佐藤浩司さん）
 - ・切磋琢磨（準優勝チーム 佐藤文昭さん）
 - ・過去問から対策を立て理論背景も理解する（個人賞トップ 佐藤浩司さん）
- ▶就活のエントリーシートに E R E の成績を明示
- ▶第20回 E R E 実施要領

《第19回 E R E 試験》

『E R E』『E R E ミクロ・マクロ』ともに成績良好

——ミクロ・マクロ（2科目）の最高点は480点

2010年12月5日（日）に実施いたしました第19回 E R E、E R E ミクロ・マクロの成績結果がまとまりました。受験者およびお取りまとめご担当者の皆様への試験の成績に関するご通知・ご報告は、1月13日（木）までにすべての手続等を完了させております。

成績概要は《資料1・2》のとおりです。

E R E は前回の平均点を96.1点上回りました。財政学のみ前回より5.7点下回ったものの、他の科目はすべて前を上回っています。

E R E ミクロ・マクロも前回の平均点を30.5点上回りました。ミクロ経済学・マクロ経済学ともに前回の平均点を上回っています。

《資料1-1》科目別成績

『E R E』

科 目	ミクロ経済学	マクロ経済学	財政学	金融論	国際経済	統計学
配 点	250点	250点	100点	100点	100点	100点
平 均 点	138.6点	143.0点	53.4点	50.4点	64.9点	36.5点
(前 回)	105.6点	106.2点	59.1点	41.4点	43.2点	35.3点
標準偏差	40.54	45.33	24.95	18.34	19.18	17.56
(前 回)	41.42	44.57	21.8	16.33	21.03	18.52

《資料1-2》

『EREミクロ・マクロ』

科目	ミクロ経済学	マクロ経済学
配点	250点	250点
平均点	117.0点	99.9点
(前回)	97.7点	88.7点
標準偏差	37.99	40.03
(前回)	32.98	37.51

《資料2》

成績概要

	ERE	EREミクロ・マクロ
応募者数	115名	1,545名
受験者数	77名	1,229名
平均点	486.8点	216.9点
標準偏差	132.77点	69.69点
最高得点	780点	480点
最低得点	230点	40点

《資料3》団体応募状況

ERE/EREミクロ・マクロ ≥ 8名					
1	琉球大学	100名	22	慶應義塾大学	22名
2	東京国際大学	80名	22	早稲田大学	22名
3	明治学院大学	74名	22	福島大学	22名
4	中央大学	72名	25	関東学院大学	20名
5	成蹊大学	67名	26	青山学院大学	19名
6	大原公務員医療専門学校 福岡校	66名	27	東北大学	17名
7	明治大学	53名	27	大阪商業大学	17名
8	日本大学	52名	29	岩手県立大学	16名
9	法政大学	47名	30	酪農学園大学	15名
10	大原簿記公務員専門学校 小倉校	46名	30	新潟産業大学	15名
11	明海大学	32名	30	埼玉大学	15名
11	久留米大学	32名	33	旭川大学	13名
13	長崎県立大学	31名	34	京都大学	12名
13	九州産業大学	31名	35	大阪経済大学	10名
15	創価大学	30名	35	同志社大学	10名
16	宇都宮大学	28名	37	北海道大学	9名
17	立命館大学	25名	37	広島修道大学	9名
17	名古屋学院大学	25名	37	和歌山大学	9名
19	専) 福岡カレッジ・オブ・ビジネス	24名	40	名古屋市立大学	8名
20	大分大学	23名	40	高崎経済大学	8名
20	札幌大学	23名	40	福山大学	8名

《資料4》『ERE』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所属	氏名(敬称略)	ランク
1	創価大学	経済学部	寺田和之	S
2	創価大学	経済学部	佐藤浩司	A+
3	福島大学	経済経営学類	小野真太	A+
3	京都大学	経済学部	木村寿孝	A+
5		(非公開)		A+
6	東京大学大学院	総合文化研究科	大原智	A+
7	北海道大学	経済学部	宝崎雄輔	A

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
8	東京大学	経済学部	小 島 直 人	A
9	東北大学	経済学部	嶋 井 健 太	A
10	高崎経済大学	経済・経営研究科	濱 大 樹	A
10		(非 公 開)	對 中 秀 幸	A
10		(非 公 開)	越 智 健 二	A
13		(非 公 開)	清 水 邦 敏	A
13	京都大学	経済学部	武 田 卓 也	A
15	北海道大学	公共政策大学院	松 平 歩	B+
15	東邦アセチレン(株)	経営管理部	齋 藤 正 英	B+
15	首都大学東京	都市教養学部経営学系	宮 崎 洸 矢	B+
18		(非 公 開)	下 浅 弘 志	B+
18	一橋大学	経済学部	武 藤 蔵	B+
18	京都大学	経済学部	加 藤 陸 郎	B+
18	関西大学	経済	野 中 章 秀	B+
22	中央大学大学院	公共政策研究科	阿 部 慎太郎	B+
22		(非 公 開)	鈴 木 秀 和	B+
24	慶應義塾大学	法学部	鈴 木 栄之心	B+
24		(非 公 開)	佐々木雄一郎	B+
26	明治大学	政治経済学部	田 中 辰 博	B+
26	無職	無職	石 塚 明 人	B+
26	日本政策投資銀行	中国支店	上 田 隆 司	B+
29	上智大学	経済学部	李 賢 啓	B+

《資料5》『EREミクロ・マクロ』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
1	大原公務員医療専門学校 福岡校	九州大学 経済学部	吉 永 憲 生	S
2	神奈川県	産業活性課	古 川 一	S
2		(非 公 開)		S
4	明治大学	政治経済学部	池 田 直 人	S
4	同志社大学	経済学部	衣 斐 允 隆	S
4		(非 公 開)	牟 佳 偉	S
4	四川外国語学院	日本語	賀 鑫	S
8	福島大学	経済経営学類	矢 邊 公 一	S
8	福島大学	経済経営学類	玉 手 真 人	S
8	福島大学	経済経営学類	杉 原 明 悟	S
8	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	伊 集 霞	S
12	福島大学	経済経営学類	佐 藤 文 昭	S
12	創価大学	経済学部	望 月 政 夫	S
12	名古屋市立大学	経済学部	松 山 俊 進	S
12	立命館大学	経済学部経済学科	竹 林 幸 紀	S

順位	大学・勤務先名	所属	氏名(敬称略)	ランク
12	京都大学	経済学部	宗 得 貴 之	S
12	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	渡慶次麻衣子	S
18	立命館大学	経済学研究科	岸 慶 一	S
19	福島大学	経済経営学類	佐々木俊樹	S
19	福島大学	経済経営学類	堀越まり子	S
19	創価大学	経済学部	橋本弘之	S
19	早稲田大学	政経学部	藤田隼平	S
19	明治大学	政治経済学部	林 彩 夏	S
19	ダウ・ジョーンズ・ジャパン株式会社	日本語サービス	杉本裕之	S
19	宇都宮大学	農学部農業経済学科	田邊宏貴	S
19	神奈川大学	経済学部	佐藤大輔	S
19	名古屋大学	経済学部	神谷朝美	S
19	(非公開)			S
19	大原簿記公務員専門学校 小倉校	学校法人大原学園 小倉校	(非公開)	S
19	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	渡名喜知香	S
19	琉球大学	法文学部総合社会システム学科大城ゼミ	本村 悠	S

《第14回 ERE ミクロ・マクロ「大学対抗戦」》

創価大学経済学理論同好会が記録を更新して7連覇！

福島大学経済分析同好会も5連続準優勝／個人成績トップは佐藤浩司さん

第14回 ERE ミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、15校24チーム、計160名で競われました。今回は東北大学から新たにエントリーしていただき、前回より2校6チーム増加しています。

優勝は、今回も「創価大学経済学理論同好会」チームでした。1680点を獲得しての7連覇です。

準優勝チームは今回も、1640点を獲得した「福島大学経済分析同好会」チームです。「創価大学経済学理論同好会」チームとは40点差（4問差）での5連続の準優勝でした。

第3位には1500点を獲得した「福島大学経済分析愛好会」が入りました。2位・3位を福島大学のチームが占めました。

「大学対抗戦」個人成績のトップは、460点を得点した「創価大学経済学理論同好会」チームの佐藤浩司さんです。

なお、個人賞は380点以上13名の方が獲得しました。そのうち、福島大学が7名入っております。

今回は総じて成績が高く、参加チームの平均点も288.54点と、前回は31.18点上回りました。

順位	チーム名	学校名	総合得点	平均点
優勝	創価大学経済学理論同好会	創価大学	1680点	420.0点
準優勝	福島大学経済分析同好会	福島大学	1640点	410.0点
3位	福島大学経済分析愛好会	福島大学	1500点	375.0点

*参加メンバーの上位4名の総合成績です。上位4名までの総合点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定します。

■大学対抗戦 優勝・準優勝チーム、個人賞トップのコメント■

☆優勝（7連覇） 創価大学経済学理論同好会

全18回分のE R Eの過去問を分野ごとに解く

この度は先輩の代から続く連覇を7まで伸ばすことができ、大変嬉しく思います。今回も中心メンバーが留学で抜けるなど苦しい戦いになることを覚悟して臨んだだけに、優勝という望外の結果を残せたことはメンバー一同、大きな自信と誇りになりました。

こうした結果を残せたのも、後輩を中心とした勉強会を通じて、それぞれが苦手意識を克服し大きく成長できたからです。試験1カ月前から行われた週2回の勉強会では、全18回分のE R Eの過去問を分野ごとに解き、わからない問題があれば受験経験者が解説するという形式を中心に取り組みました。

また、各自で友人と時間を設けて勉強するなど積極的な姿勢も見られました。

今回も創立者をはじめとする応援していただいた多くの方がたに優勝という最高の報告ができましたが、自ら経済学に挑戦していく姿勢は今後も忘れずに向上していく所存です。

（創価大学経済学理論同好会 佐藤浩司さん）

☆準優勝 福島大学経済分析同好会

切磋琢磨

今回のチーム戦は3年生が中心のメンバー編成のため、不安な気持ちが強かったのですが、準優勝という結果に大変嬉しく思います。準優勝ができたのは、忙しいなか、時間を割いて指導していただいた先生、先輩方の御蔭です。

私の所属する経済分析専攻では希望者を募り、E R Eに照準を合わせて、経済の勉強会を行っています。そこではチーム戦優勝という目標を掲げ、メンバー内で教え合い、議論することで曖昧な知識を確かなものにすることができます。私は勉強会、経済の勉強をとおして、一つの目標に向かって仲間と支え合い、助け合うことの素晴らしさを体感できました。

今後も、より一層勉学に励み、次回のE R Eマイクロ・マクロ「大学対抗戦」では優勝したいと思います。

（福島大学経済分析同好会 佐藤文昭さん）

☆個人賞トップ

過去問から対策を立て理論背景も理解する

今回5度目の受験で個人賞トップを獲得することができました。これもすべて、切磋琢磨し合ってきた仲間や先輩、4年間指導していただいた高橋一郎教授、つねに激励していただいた創立者の支えがあって達成できたことです。

今回は海外大学院の準備がありE R Eに割ける時間は限られていました。そのなかで過去の出題傾向から対策を立て、効率的に過去問を解いていきました。また、E R Eでは直接問われることがないような理論背景なども理解して臨んだことで、新傾向の問題にも落ち着いて対処できました。

私の初受験時は270点のAランクでしたが、諦めずに勉強していけば結果を出せるということの後輩にも示せたと思います。今後、大学院で研究していくにあたって、E R Eをとおして培った知識は大変有益なものになると信じています。これからも、E R Eをきっかけに経済学の楽しさを知る方が増えることを願います。

（創価大学経済学理論同好会 佐藤浩司さん）

第15回 E R E ミクロ・マクロ 「大学対抗戦」

参加チーム募集

●2011年7月3日(日) 実施

●受付期間：2011年4月20日(水)～5月20日(金)〈消印有効〉

※エントリー料：無料

●前回まで参加した38校 (50音順)

青山学院大学 宇都宮大学 大阪大学 大阪商業大学 小樽商科大学 鹿児島大学
九州大学 京都大学 熊本壺溪塾学園 慶應義塾大学 埼玉大学 札幌大学 上智大学
創価大学 高崎経済大学 中央大学 筑波大学(同大学院) 東京大学 同志社大学
東北大学 東洋大学 長崎県立大学 名古屋大学 名古屋市立大学 名古屋学院大学
名古屋経済大学 新潟大学 日本大学 一橋大学 福岡カレッジ・オブ・ビジネス
福島大学 北海道大学 武蔵大学 明治大学 山形大学 立命館大学 和光大学
早稲田大学



日経TEST

2011年6月5日(日)
全国47都道府県で実施

学生団体対抗戦参加チーム募集!

チーム上位4名の合計スコアで全国順位を決定

日経TESTはビジネス社会で必要とされる知識と知識を活用する力、すなわち「経済知力」を測る試験です。

「学生団体対抗戦(6月)」は、2011年6月の日経TEST実施にあわせ、学校のゼミやグループの実力を、全国レベルで競いあうものです。仲間同士で切磋琢磨、高スコアを上げて就職活動での大きな自信につなげましょう。

2011年6月日経TESTは全国47都道府県に会場を設けます。みなさん奮ってご参加ください!

個人の方のお申し込みも受け付け中です。

【団体部門】団体賞：「ゼミ部門」「グループ部門」の2部門各チームの上位4人の合計スコアで順位を決定。

【個人部門】個人賞：団体部門の参加者全員の中から決定。



2011年6月 日経TEST公開試験実施要項

主催：日本経済新聞社・日本経済研究センター

実施日：2011年6月5日(日)

集合時間：午後1時

終了時間：午後2時50分予定

試験会場：全国47都道府県

出題形式：四肢択一の選択式、解答はマークシートに記入

出題範囲：経済・ビジネスの基礎、金融・証券、産業動向、企業経営
消費・流通、法務・社会、国際経済など

問題/時間：出題100問/試験時間80分

成績：上限1000点のスコアで表示、公式認定証発行

受験料：5,250円(税込み)

申込締切日：2011年4月28日(木)

詳しい内容とお申し込みは

就活のエントリーシートにEREの成績を明示

ERE（経済学検定試験）は、Economics Record Examinationの略称で、大学で学ぶ経済学の理解度を評価する検定試験として、2002年3月より年2回実施いたしております。最近、学部学生が就職活動にあたり、エントリーシートにその成績を明示し自己アピールの一手段として利用する学生のみなさんが増えていきます。そのため、採用ご担当者の皆様に本試験の概要につきましてご理解いただきたく、ご案内を申し上げます。

■特 徴

本試験の結果は合否ではなく、SランクからDランクまでの7ランクで評価され、かつ、受験回数に制限がないことにより、何回でも受験が可能です。そのため、本検定試験を経済学に対する学習成果の検証とし、多くの大学生等が利用しております。

また、大学対抗戦においては、参加者自らが自主的にチームを結成し成績を競うことにより、大学の枠を越えお互いに経済学を理解しあう場として利用されています。

■出題科目等

〔ERE〕四答択一式・90問・180分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問／財政学：10問／金融論：10問／
国際経済：10問／統計学：10問 計90問・900点満点

〔EREMикро・マクロ〕四答択一式・50問・100分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問 計50問・500点満点

■活 用 例

- ・専門課程の単位認定試験として
- ・大学におけるカリキュラムの効果測定として
- ・経済学系大学院入学の専門科目の代用として
- ・就職活動における経済学に対する理解度の証明として
- ・自己啓発等の成果の検証として
- ・公務員試験の準備として

■備 考

現在、ERE（経済学検定試験）は、7月・12月の年2回、全国16の試験会場において実施しており、年間約3,000名強の方々が受験しています。その主な受験層は約8割が国公立・私立の大学生・大学院生で、約2割が官公庁・民間企業の受験者となっています。

《資料請求・お問合せ先》

特定非営利活動法人 日本経済学教育協会 事務局
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-21
TEL：03-3267-4819／e-mail:info@ere.or.jp

— 経済学の学習到達度を測定 —

2011年度 第20回 E R E 実施要領

『E R E』（6科目）

実施回	第 20 回
試験日	2011年7月3日（日）
試験時間	午後1時00分～午後4時00分（180分）
受付期間	2011年4月20日（水）～2011年5月20日（金）〈消印有効〉
受験料	5,250円（税込）
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学／財政学／金融論／国際経済／統計学
出題形式	4択一式／90問，1問10点，900点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

『E R Eミクロ・マクロ』（2科目）

実施回	第 20 回
試験日	2011年7月3日（日）
試験時間	午後1時00分～午後2時40分（100分）
受付期間	2011年4月20日（水）～2011年5月20日（金）〈消印有効〉
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学（注）
受験料	3,150円（税込）
出題形式	4択一式／50問，1問10点／500点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

（注）『E R E』のミクロ経済学・マクロ経済学と同一問題です。

2011年7月受験用 E R E 経済学検定試験 問題集

- 第16回～第19回の試験問題360問と解答・ポイント解説を掲載
- 出題傾向の把握が可能

日本経済学教育協会 認定 経済法令研究会 編
A 5判 320頁 1,995円（税込）